

2014～15年度 クラブテーマ
『和を以て貴しとなす』
 第1927回 例会
 2014年9月24日(水)くずはゴルフ場



例会プログラム

9月「新世代のための月間」

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ●12:30 開会点鐘 ●友情と親睦の握手 ●ロータリーソング
「我等の生業」 ●お客様紹介 ●お食事・歓談 ●会長の時間 ●幹事報告 ●委員会報告
・出席状況報告ほか ●3分間スピーチ
今中 七郎 会員 | <ul style="list-style-type: none"> ●卓話
「山に入り山の価値を知る」
小林 正彦 会員 ●その他
・ニコニコBOX報告 ●13:30 閉会の点鐘 ●本日の会合(敬称略)
<40周年実行委員会>
中野、宮田、山中、小北
山口尚志、國田、北川、原田
日野、岡山、源本、畠仲、初木
多田、川島 |
|--|---|

本日の歌

「**我らの生業**」
 我等の生業さまざまなれど
 集いて図る心は一つ
 求むるところは平和親睦
 (やわらぎむつび)
 力むるところは向上奉仕
 おお ロータリーアン
 我等の集い

今後の予定

10月1日(水)

- ・卓話「職業奉仕月間に
因んで」
林 宏毅 職業奉仕委員長
- ・定例理事会

10月8日(水)

- ・定款により休会②

10月15日(水)

- ・外部卓話

3分間スピーチ

- 10月1日 岩本昌治会員
- 10月15日 中野保博会員
- 10月22日 山口尚志会員

折りたたみ式担架寄贈式

2014年9月17日(水) 於：枚方市役所市長室



去る9月17日(水)、枚方市役所市長室にて防災意識を高める啓発活動の一環として市内における第1避難所である市立小学校45校に折り畳み式担架を寄贈しました。



寄贈した折りたたみ式担架



竹内市長に体験していただきました

出席者(敬称略)原田、上山、岡山、白井、初木、稲田

【 会長の時間 】



原田 武夫 会長

皆さん、こんにちは。朝晩の風の涼しさに秋の気配を感じる今日この頃ですが、いかがお過ごしでしょうか？

今日は枚方警察生活安全課 課長警部の香川純也様をお迎えしての例会となります。後程、最近、さまざまな犯罪の温床となり、事件や事故を誘発することが、深刻な社会問題となっている「危険ドラッグについて」卓話を頂きます。よろしくお願いたします。

先週の土曜日、クラブ研修セミナーに初木会員と行って参りました。研修方法は3段階に分かれておりました。まず、新人会員、次に中堅会員、最後にベテラン会員に対する研修方法を学んできました。

まず新人会員の研修ですが、

目標は… 一人前のロータリアンとしての早期成長

内容は… ロータリー精神の修得、ロータリー各種情報の修得

クラブでの早期順応と活動の参画

方法は… 新人会員座学研修、適切なアドバイスとケア、クラブ内外の体験

(メイクアップ、クラブ協議会出席)、卓話と奉仕活動

次に中堅会員の研修についてですが、

目標は… ロータリアンとしての成長、幹部候補としての自覚

内容は… ロータリー精神の深化、人格・人間性の向上

ロータリー活動に必要なスキルの体得(企画力・実行力リーダーシップ)

方法は… プロジェクトリーダー、クラブ役職、クラブ外の体験(地区委員の経験)

中堅会員の座学研修

最後にベテラン会員の研修について聞いて参りましたが、内容については金森研修委員長より直々に膝を交えてお話があると思いますので、私の話はこれで終わります。有難うございました。

おめでとうございます！



古稀の御祝 上山芳次 会員

40周年記念モニュメント事業



創立40周年記念事業 駅前広場(噴水前)に時計台寄贈その基礎工事を着手しております。地域の皆様方に、工事期間中「くずはRC」をPRする意味も含めて写真のような看板シートを4面貼り付けております。

委員長 初木賢司

【卓話】「危険ドラッグについて」

大阪府警枚方警察署 生活安全課長 警部 香川純也 様

■危険ドラッグとは

覚醒剤や大麻等の規制薬物と類似した化学物質を混入させた植物片等で、体内摂取により、これら規制薬物と同様の有害性が疑われる物をいいます。「危険ドラッグ」には乾燥植物片状、粉末状、液体状、固体状（錠剤）といった様々な形態があり、「合法ハーブ」「アロマ」「リキッド」「お香」等と称して販売されています。「合法」と謳っていても、実際に違法な成分が含まれていた例もあります。たとえ違法な成分が含まれていなくても、本物の大麻の数倍から数百倍という強い作用を持つ成分が配合されているものもあります。

近年、これら危険ドラッグを使用した人が「嘔吐が止まらない」「瞳孔が開き、突然暴れ出す」「意識が朦朧（もうろう）とした状態となる」「突然服を脱ぎだし、訳の解からないことを叫ぶ」等という症状により、病院に救急搬送される例が急増しています。これは、危険ドラッグに含まれる成分が脳に刺激をもたらし、錯乱等を生み出しているからです。危険ドラッグは、「合法」と称していても、危険な作用を持つドラッグです。

■薬物事犯の概要

平成25年中における検挙状況から見た薬物事犯の概要は、前年対比で薬物事犯総数、覚醒剤事犯では減少となり、全薬物事犯検挙人員に占める覚醒剤の割合は約90.7%。覚醒剤事犯では、暴力団関係者の検挙人員の占める割合が、総検挙人員の約72.0%を占めています。大麻事犯では、全体の検挙人員は減少しているものの依然として未成年者の占める割合が高く、検挙人員の約46.3%。依然として乱用されている薬物は覚醒剤が主流で、暴力団関係者の関与の強さがうかがえるほか、若年齢層への薬物の蔓延が危惧されるどころです。

■薬物の危険性

覚醒剤や麻薬等の薬物は、一度でも使用すると元に戻らなくなります。薬物の効果が切れるとまた薬物が欲しくなって自分の意志がきかなくなります。さらに薬物への要求は激しくなり、強迫的な使用へとつながって行きます。薬物によってはさらに身体への依存が悪影響を及ぼした結果、深みにはまり、自分の意志では薬物使用のコントロールがきかなくなった状態を薬物依存症といえます。

特に、覚せい剤は、中枢神経系に作用し、乱用したときの快感を得るため、又は乱用をやめたことによる苦痛から逃れるため、薬物を強く求めるようになる「依存症」が強く形成され、繰り返し使用しているうちに同じ量では効かなくなる「耐性」が生じます。「疲れが取れる」「元気が出る」「ダイエットにいい」「たった一度なら大丈夫」「いつでもやめられる」と言った好奇心や遊びのつもりであっても、薬物の依存症と耐性によって乱用する量や回数がどんどん増えていくというアリ地獄に陥り、自分の意志でやめることができなくなります。

■薬物乱用に対する法規制

薬物乱用は乱用者本人のみならず、周囲の人、更には社会全体に害悪を及ぼす重大な犯罪です。指定薬物の取締強化で平成26年4月1日から、薬事法の指定薬物について、その「所持」「使用」「購入」「譲受け」が新たに禁止されており、違反した場合は罰則が科せられることになりました。



香川純也 様





ニコニコ箱	合計	累計
ニコニコ箱メッ メンバーズ(敬称略・順不同)	¥15,000	¥279,240

- *お年寄り仲間入りのお祝いを頂いた喜びに感謝して
上山芳次
- *名門田辺カントリークラブで優勝させて頂いた喜びに
小北英夫
- *本日はお世話になります 京都RC 木本和秀様

第1926回例会出席報告(9月17日)		
総会員数	出席者	出席率
52名	36名	75.00%
お客様 香川 純也 様 (枚方警察署) 木本 和秀 様 (京 都 RC)		
第1923回 例会補正後 出席率 77.55%		
メイク 7名 欠席 11名 除外 3名		

2014 クールビズ
6月1日～9月30日まで
ロータリー徽章着用

○本日の配布物

- ①9月24日週報
- ②卓話資料(小林会員)
- ③創立40周年記念式典・祝賀会出席確認票

○本日の回覧物

- ・10月出席予定確認表

○地区行事等出席報告(敬称略)

- 9/17担架寄贈式
原田、上山、岡山、白井、初木、稲田
- 9/18 交通安全運動啓発活動パレード
初木、稲田、金森、北村、小北
岡山、高島、多田、上山、山中
- 9/20青少年奉仕正副委員長会議 田中、栗津
- 9/21北河内柔道大会開会式 原田、小北、田中
- 9/23枚方RAC創立30周年記念式典 原田

○地区行事等出席予定(敬称略)

- 10/9枚方市追悼式 原田
- 10/11枚方ライオンズクラブ30周年式典 原田
- 10/11青少年奉仕正副委員長会議 田中
- 10/14幹事会 岡山
- 10/14IM担当者会議 岡山

○メイクアップ

- 今中会員 9/18 大阪難波RC



原 広報委員長の弁護士のつぶやき ④「裁判官のミス? 検察官のミス?」

広島地裁の裁判官が、本年2月に、強盗・窃盗事件の被告人に対して懲役2年4月、執行猶予4年という判決を下したところ、これは法定刑の下限(2年6月)を下回る違法なものであったとの報道が先日なされました。また、この違法な判決に気付いた裁判官が、判決言い渡しの数日後に検察官に電話をかけ、「適切な対応」を求めたにもかかわらず、検察官は控訴する必要はないと考え、控訴をしなかったことも明らかになりました。

これは何が問題かと言いますと、刑法の大原則である罪刑法定主義(どのような行為が罪にあたるのか、刑罰権を有する(独占する)国はその罪に対してどのような(どの程度の)刑罰を科すことができるかは、すべて法律に規定されていなければならない、裁判官はこれに拘束される、という考え方)に違反する点が問題ということになります。刑の公平性に反する点が問題と言い換えることも出来ます。

今回のミスは、法律の内容を読み間違える(見落とす)という非常に初歩的なものであり、弁護士よりも法律に詳しいはずの(?)裁判官のミスとしては、ちょっと信じられないですが、本件においては、このように明らかに違法な判決に対して、刑罰の適正な執行を担う検察官もまた控訴をしないというミス(判断ミス)を犯したようですので、同じ法曹として二重の驚きを覚えました。法律が定める刑の下限よりも低い刑で済んだ被告人にとっては、とても有り難い話でしょうが・・・ 以上

2014.11.15(土)「創立40周年記念式典・祝賀会」式典 11:00～ 祝賀会 13:00～

Rotary 発行 **KUZUHA ROTARY CLUB**



国際ロータリー 第2660地区
創立:1974年5月30日 承認:1974年6月25日
クラブ名称変更承認:2005年6月 6日
会 長 原田 武夫
広報委員長 原 正和

〒573-1121大阪府枚方市楠葉花園町14-2
樟葉パブリックゴルフ クラブハウス2F
電話 072-855-5125 FAX 072-855-5180
Email: info@kuzuha-rc.jp
URL: http://www.kuzuha-rc.jp/